

## FAnQcall サービス利用規約

「FAnQcall サービス利用規約（以下「本規約」といいます。）」は、株式会社ジーシー（以下「当社」といいます。）が提供する電話代行サービス FAnQcall（以下「本サービス」といいます。）の利用条件を定めるものです。

契約者ならびに利用者は、本サービスの利用に際し、本規約の内容を承諾するものとします。

### 第1条（適用）

当社は、本規約に基づき本サービスを提供します。

本規約は随時変更できるものとし、契約者はこれを承諾するものとします。

本サービスは、契約者および利用者から電話の転送を受け代理対応し、所定の方法で報告するサービスです。

本サービスは、全ての電話対応を保証するものではありません。入電数の集中等により対応できない場合があります。

電話対応は指定の名乗りにて対応しますが、不信感を与える恐れが生じた際は、電話代行会社が対応していること、および、在宅での電話対応を開示する場合があります。

通信不良および暴言、誹謗中傷、性的嫌がらせ、無言、過度に高圧的な内容の場合には切電する場合があります。

### 第2条（定義）

本規約において使用する以下の用語の意味は、以下に定めるとおりとします。

「FAnQcall 利用規約」とは、契約者と当社との間で締結される本サービスの利用に関する契約をいいます。

「契約者」とは、当社と本規約を締結した個人または法人その他の団体をいいます。

「利用者」は、契約者の組織に属する者とし、利用者の行為は契約者が責任を負うものとします。

「入会希望者」とは、本サービスの利用を希望する者をいいます。

「知的財産権」とは、著作権、特許権、実用新案権、商標権、意匠権その他の知的財産権（それらの権利を取得し、又はそれらの権利につき登録等を出願する権利を含みます。）

### 第3条（入会）

入会希望者は、本規約を遵守することに同意し、かつ当社の定める方法で登録事項を提供することにより本サービスに入会を申請することができます。

当社は、当社の基準に従って、第1項に基づく入会希望者の登録の可否を判断し、当社が登録を認める場合にはその旨を入会希望者に通知します。

前項に定める登録の完了時に、本契約が入会希望者と当社間に成立し、入会希望者は本サービスを本規約に従い利用することができるようになります。

契約期間は定めません。ただし、第7条に該当する場合には退会となります。

当社は、入会希望者が以下の各号のいずれかの事由に該当する場合は、入会及び再入会を拒否することがあり、またその理由について一切開示義務を負いません。

- ・当社に提供した登録事項の全部または一部につき虚偽、誤記または記載漏れがあった場合
- ・反社会的勢力等（暴力団、暴力団員、右翼団体、反社会的勢力、その他これに準ずる者）、もしくは反社会的勢力等との何らかの交流もしくは関与を行っている当社が判断した場合
- ・過去当社との契約に違反した者またはその関係者であると当社が判断した場合
- ・第10条に定める措置を受けたことがある場合
- ・その他、登録を適当でないと当社が判断した場合

### 第4条（ログイン情報の管理）

契約者および利用者は、本サービスに関わるログイン情報を適切に管理するものとし、これを第三者に利用させ、または貸与、譲渡、名義変更、売買等をしてはならないものとします。

ログイン情報の管理不十分、使用上の過誤、第三者の使用等によって生じた損害に関する責任は契約者が負うものとします。

### 第5条（登録事項の変更）

契約者は登録事項に変更が生じた場合、速やかに変更するものとします。

## 第6条（利用料金）

契約者は当社が定める利用料金を当社指定の支払い方法で支払うものとします。

## 第7条（退会）

契約者は本サービスの退会を申請することができ、手続きの完了を以て退会できるものとします。

退会后、契約者は転送サービスの当社転送先電話番号の登録を速やかに削除するものとします。

契約者は契約期間内の未払料金等がある場合は、当社が指定する日までにこれを支払う義務があります。

未払いのまま契約終了した場合でも、これらの債務は消滅しません。

契約者または利用者が次の各号のいずれかに該当する場合、契約者への事前通知なく本サービスの提供を停止し、退会とします。

- ・本規約の違反と当社が判断した場合
- ・支払停止または支払不能となった場合
- ・差押、仮差押、仮処分、強制執行、破産、民事再生手続開始、会社整理、特別清算、会社更生の申し立てがなされた場合
- ・反社会的勢力等（暴力団、暴力団員、右翼団体、反社会的勢力、その他これに準ずる者）、もしくは反社会的勢力等との何らかの交流もしくは関与を行っている当社が判断した場合
- ・本サービスを利用し、違法行為、犯罪行為、迷惑行為を行っている当社が判断した場合
- ・本サービスを契約者以外の個人または法人その他の団体に転用、譲渡、再販等二次利用した場合
- ・本サービスの電話受付において、クレーム、暴言、督促、誹謗中傷等が頻繁に発生する場合
- ・その他、当社が不適切と判断した場合

## 第8条（守秘義務・個人情報の取り扱い）

電話受付内容その他の情報は、本サービス遂行の目的のみに使用するものとします。ただし、事件性がある場合等法令に基づく提供を行う場合があります。

個人情報の取り扱いについては、別途「プライバシーポリシー」に定め遵守するものとします。

登録情報および電話受付情報は退会3年後に削除するものとします。

## 第9条（免責）

本サービスは、次の各号の事象については免責されるものとします。

- ・電話回線およびネットワーク機器の障害、天災、停電、保守作業その他の理由によるサービスの一時停止
- ・契約者および利用者に対する報告や連絡の遅延または不通、電話内容の不備および相違等により生じた損害
- ・本規定に基づく退会により発生した損害
- ・その他当社の責に帰すべからざる事由により発生した損害

## 第10条（準拠法及び管轄裁判所）

本規約の準拠法は日本法とします。

本サービスの利用に関し問題が生じた場合には、契約者と当社双方が誠意をもって協議解決を図るものとします。

協議による解決が困難な場合には、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。